

写話による、
ありのままの子ども



朝た

広島県江田島市編



海とカヌー



空と
青

VOL.
2

この冊子のねらいと読み方

子どものありのままを 洞察する

身近な子どもについて、
私たち大人は何を知っているでしょうか。
どこまでわかっているでしょうか。

大人は、常識のフィルターを通して、
「子どもとはこんなものだ」と決めつけたり、
「子どもはこうあってほしい」と願うあまり、
ありのままの子どもの姿を見ていないのかもしれませんが。

私たち、こども研究所は、
そんな大人たちの「子ども観」を広げることがめざして、
独自の調査を通し、子どもを「ありのまま」に捉え、
その事実や実態を多くの人と共有する活動を続けています。

本レポートは、今を生きるさまざまな子どもたちが、
どんなヒト・モノ・コトに感応し、
そこから何を感じとり、何を考えているのか、を
子どもたち自身のナラティブ(語り)を通して捉えたものです。

子どものリアルを感じるとともに、
身近な子どもを見つめなおすきっかけとして、
ご活用ください。

写話による、ありのままの子ども

VOL.
2
目次

調査時期：2019年9月13日～14日／27日～28日

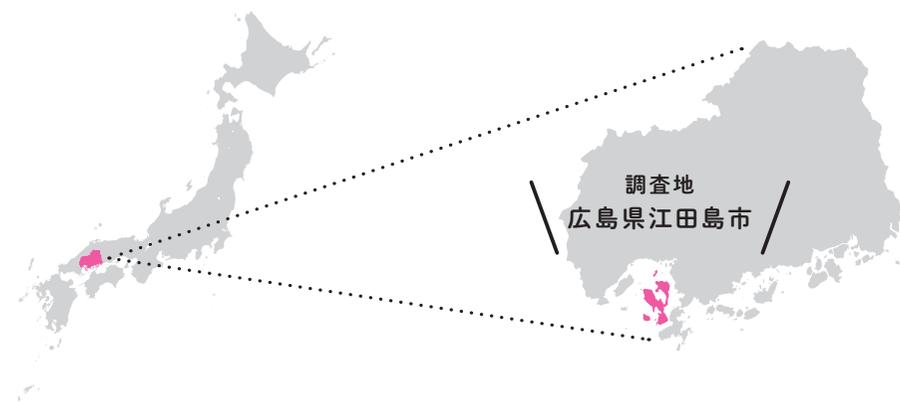
今回の調査地	02
調査について	04

インタビュー

Aさん (小学5年生／11歳／男子) [一番自分らしい写真] キャップ	05
Bさん (小学5年生／10歳／女子) [一番自分らしい写真] ピアノ	09
Cさん (小学4年生／9歳／女子) [一番自分らしい写真] むらさきの花	13
Dさん (小学4年生／10歳／女子) [一番自分らしい写真] すいかの色	17
Eさん (小学5年生／10歳／男子) [一番自分らしい写真] マイクラとゆーちゅーぶ	21

子どもたちの写真と語り、あの人はどう見る？

平岩 国泰 (放課後NPOアフタースクール代表理事)	25
竹原 和泉 (NPO法人まちと学校のみらい代表理事)	26
為末 大 (元陸上選手)	27
連載漫画 子みかるわーるど 榎本俊二	28



(ひろしまけん えたじまし)

広島県江田島市

第二回の調査地は、広島市から南へ約7.5km、広島湾に浮かぶ江田島・能美島(二島がY字形につながっている)を中心に大小9つの島で構成される広島県江田島市です。瀬戸内海の温暖な気候とおだやかな海、そして島の大半を占める山地・丘陵地という自然の魅力に恵まれた江田島市。一方で、中国・四国地方で最大の都市である広島市や県内第3の都市・呉市とも7航路のフェリー・高速船で気軽に行き来することができ、呉市とは2つの架橋を通じて車で往復することもできるなど、都市圏へのアクセスが良いことも特徴です。

[今回の調査会場]

フウド

江田島市沖美町にあるコミュニティスペース。「しごと」「くらし」「食」をキーワードに、コワーキングスペース、多目的シェアキッチン、交流スペース、移住サポートセンターを有し、島内の縁づくりの拠点となっている。建物は、使われなくなった公共施設を活用し、リノベーションにも地域住民が参加した。

人口・世帯

人口	24,339人
人口密度	242人/km ²
転入／転出	1,168人／1,359人
年少人口(0-14歳)	2,060人 ※総人口の8.5%
生産年齢人口(15-64歳)	12,294人 ※総人口の50.5%
老年人口(65歳以上)	9,970人 ※総人口の41.0%
世帯数	10,741世帯 ※1世帯あたり1.88人
外国人人口	404人 ※総人口の1.7%
昼間人口	23,083人

環境・経済

面積	100.70km ²
可住地面積	43.91km ² ※総面積の43.6%
耕地面積	6km ² ※総面積の6.0%
従業者数	9,454人
第2次産業従業者数	1,928人
第3次産業従業者数	7,198人

データはすべて、総務省統計局『統計でみる市区町村のすがた2019』による。

瀬戸内海



広島湾に浮かぶ島々からなる江田島市。周囲をぐるりと囲む瀬戸内海は、マリンスポーツなどのレジャーの場であると同時に、牡蠣の養殖場であり、特有の温暖な気候がミカンやオリーブの栽培といった産業も育てている。

山と丘陵



江田島市の景色を作るもう一つの大きな要素が、総面積の多くを占める山と丘陵。標高542mの宇根山(能登呂山)を筆頭に、標高400m台の山も多くあり、海と山を同時に眺めることができる。

牡蠣の養殖



牡蠣の生産量日本一(全国総生産量の約6割)を誇る広島県。なかでも江田島市は隣の呉市などと並んで牡蠣養殖の盛んな地域。夏でも食べられる牡蠣「ひとつぶくん」のブランド化にも積極的。

ゆめタウン江田島



中国地方を中心に展開する総合スーパー・大型ショッピングセンター「ゆめタウン」の江田島店。食品や日用品から文具・衣料品まで揃い、江田島市民の生活の一部となっている。

海軍の島という歴史



明治21年に海軍兵学校が東京・築地から移され、海軍の島として全国的に有名に。同校の建物は海上自衛隊の第1術科学校及び幹部候補生学校として現在も使われ、島内には砲台跡などの遺構も。

島と本土をつなぐ足



江田島市と本土をつなぐ足と言えるのが、フェリーと高速船。市内7カ所の港から、広島市や呉市へ7航路(多い航路では1日26便)が運行しており、通勤や通学にも利用されている。

写真を通じた 子どもの語りから 一人ひとりの感性・思考を ありのままに捉える。

ともすれば大人たちが見逃しがちな子どもの感性・思考を探るために、博報堂生活総合研究所が開発した「写真談話構成法（略称：写話）」という調査手法を使用しました。

子どもが撮った「好きなヒト／モノ／コト」の写真を通じて、子ども一人ひとりが主体的に感じていること、考えていることありのままを捉えました。

対象者 小学校4～5年生の男女 計5名

- 調査方法**
- ① 子どもたちに簡易フィルムカメラ「チェキ」を渡して、休日も含めた一週間、「好きだな」「いいな」と思ったヒト／モノ／コトを自由に写真に撮ってもらう。
 - ② 後日、撮影した写真をもとに1時間のデプスインタビューをおこなう。
 - ③ デプスインタビューの内容をそれぞれの保護者に共有し、感想を聴取する。

調査地 広島県江田島市

調査時期 2019年9月13日～14日／27日～28日

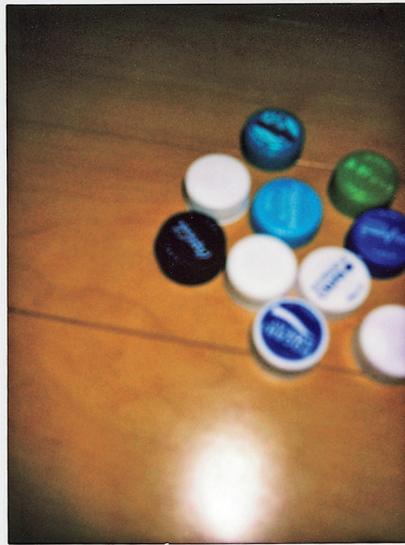
調査協力 フウド

実査機関 株式会社アクセス・ジェーピー

1

Aさん

小学5年生 / 11歳 / 男子



キャップ

一番自分らしい写真

自己紹介

家族構成:父、母、本人、弟(小学1年生)

ペット:—

居住エリア:能美町中町

携帯端末:キッズ携帯

通学手段:徒歩

「集団登校で。その地区ごとにまとまって登校する。いちおう班長で。」

クラブ活動:囲碁将棋

塾・習い事:塾(週1・4教科)、剣道

放課後の過ごし方:児童館でドッジボール
「ぼくは得意な、肩がまあまあ強いので、ドッジボールしかない。」

夏休みの思い出:沖縄旅行で見た海

「飛行機の上から見て、水色のところと濃い青のところできっきり分かれていますよ。それに驚きながら。」

勝負に負けることが嫌

——学校でクラブ活動はしている？

はい。いちおう。囲碁将棋です。4年から。

——なぜ囲碁将棋にしたの？

スポーツとかできないので。普通にスポーツぜんぜんできないので。

——スポーツは嫌い？

嫌いというか、もともと運動神経ないので。自分で思った。保育園の時、鉄棒ができないとか、むっちゃ足が遅い。パソコンはパソコンで絵を書いたりするので、画力もないので。別に将棋はできて。まあまあ普通のできるの、そこに入ろうかなと。

——学校では何をしている時間が一番楽しい？

算数とか社会とか。

——計算は得意？

はい。でも、計算ミスは多発しております。

——なぜ算数が好き？

難しい問題が解けた時の達成感が。社会はいろいろ地理のこととか、いろんな知らない日本のことを知れたり、そんな感じ。

——習い事はしている？

塾と剣道です。剣道は最近。もともと(年中から小4まで)ピアノを習っていたので、その友達がやっているの、それで連れて行かれることになった。

——ピアノはやめたの？

塾をやるからやめた。塾は土曜日。10時から17時50分まで、ほぼ一日。お弁当を持っていく。塾には自分が行きたいと言った。

——なぜ塾に行くことにした？

学校の友達に負けたくないの。Sさん。練習問題という自分で進める算数の何かがあるんですけど、それで早さと正確さ共に負けたので。だから次はもう負けたくないの。最近、ぼくが1位をキープしている。

追い越されたくない。

——勝てないと嫌？

はい。それは負けず嫌い、いちおう。まず勝負に負けることが嫌。(放課後に児童館でしている)ドッジボールとか。いちおう勝てる。

——他に負けず嫌いと思うことは？

塾のテストの点数。点数高い人がいるので負けたくない。

独学でプログラミング

——スマホは持っている？

ぜんぜん持っていません。どっちかといえばパソコンのほうが欲しい。

——パソコンで何をしたい？

プログラミングです。4年ぐらいから、面白そうだなんて。テレビで見て思った。今ある(家の)パソコンでいちおうやってはいる。もうちょっと高性能のパソコンが欲しい。

——誰かに教えてもらっているの？

いや、自分で、独学で普通にできますよ。サイトでプログラミングができる。そのスクラッチ(Scratch)(※①)という名前なんですけど、その本を買って、読んで実践して。まあ面白い。

——夏休みはどう過ごした？

普通に(江田島市内にある)おばあちゃんちに行って、のんびりのんびり過ごしておりました。もういつも、だいたい行っていました。

——具体的に教えて。

パワプロのゲームをしたり。野球のゲーム。寝転んで寝たり、勉強したり。プールも行きました。

——チェキ以外の写真もあるね。これは何で撮ったの？

自分の携帯です。これは自分でいろいろ鉛筆と消しゴムと物差しを組み合わせて、最終的にたどり着いたもの。消しゴムをデコピンとかで落としあひする。その最終バージョン。改造しまくった。



——なぜこれを作ろうと思った？

YouTubeで。おすすめに出ていた。消しゴム落としの改造しているやつ。(それを見て)したいなと思って適当に。弟も作っていたので、やったら普通に勝ちました。

フクの優雅な生活

——このベッドの上のネコは？

たぶん野良ネコがなにか。西日本豪雨の後、倉庫の下に野良ネコがいたので、おばあちゃんが拾って飼いだめたんですよ。フクという名前。メスです。



——なぜ撮ろうと思ったの？

だらけていいなって。気ままな生活。普通にどこかお出掛けして帰ってきて、ベッドの上で寝て、またどこか行つての繰り返しです。優雅じゃないですか。

——フクのような暮らしがしたい？

はい。

——今のAくんの暮らしは？

勉強漬けです。辛いです。けっこう、なんかたいがい(しんどい)です。

——塾の話を聞いて勉強好きなのかと思った。

辛いです。宿題の量がめっちゃ多いです。模試の点数が悪かったりする

と辛い。

——模試の点数が悪いと辛い？

見ていて苦しい。今までずっとやっていたので、それが悪かったらもう大変ですね。宿題もずっとしていたのに、点数が悪かったら意味ないじゃないですか。

——意味ないとは？

結局、模試の点数が悪かったら、勉強はしたけれど意味がないので。模試がいいと、今、上よりひとつ下なのだけれど、上のクラスに行ける。

——お父さんお母さんは勉強しろって言う？

「勉強しろしろ」はどっちもずっと言っていますね。宿題とかはもうヤバくなってきますけど。だいたい「宿題しろ」って言われます。

——勉強はやっぱり辛い？

でも、ぼくが塾へ行きたいと行ったので。辛いけれど、将来のためになるのなら。仕事に就く時に有利になりますね。

——自分でそう思う？

はい。学歴、高学歴。

——フクのような生活をしたらAくんは幸せ？

けっこう幸せですよ。だって野良ネコですよ、野良ネコが拾われて運命じゃないですか。

江田島のシンボル

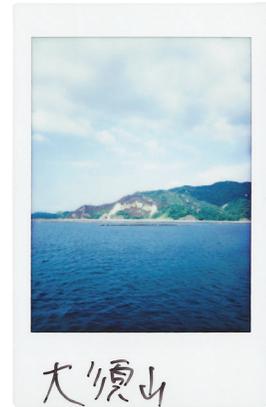
——手すりの写った写真は？

(海上自衛隊)第1術科学校です。



——なぜ撮ろうと思ったの？

江田島のシンボルだから。第1術科学



校は、昔、海軍兵学校で、全国からここにきていたので。それは昔からあるものとして撮っておかなければと。

——江田島は好き？

はい。ぼくは第1術科学校が好きですね。昔、ここに全国のトップの人が集まっています。江田島でここに行く人がとても少ないんですけど。ぼくのひいじいちゃんがここの学校に入ったんです。

——ひいおじいちゃんがこの学校の卒業生なのはどう？

頼もしいですね。いいですね。嬉しいですね。

——Aくんから見て江田島はどう？

はい。とてもどかですね。最近、(塾に通うため)広島によく行くんですけど、なんか、そっちはそっちで繁盛しているんですけど、こっちはこっちでのどかで静かな感じが。ぼくは江田島のほうが好き。のどかなほ

うが。

——山の写真がいくつかあるね。大須山は？

火事になったんで。この間(ここに初回インタビューで)来て、そのちょっと後ぐらいに山火事があった。森林火災で。1日半ぐらいずっと消火活動。

——なぜ撮ろうと思ったの？

山火事で山が削れて切ないですね。誰かが、自然発火か分かりませんが、かわいそうじゃないですか、山が。

——こっちの「山」は？

船の上から、船のベランダから撮影しました。広島行き。

——なぜ撮ろうと思った？

東京とか山が少なかったりするので、江田島には山があるぞという。都会には山がないので、都会にはないものを。

——都会は山がない？

少ない。東京とかは。



江田島湾



グローブとボール



——東京にも行ったことある？

お父さんの妹の結婚した相手の、お父さんお母さんと、東京に住んでいるんですよ。それで顔合わせとかそういう理由で。小2ぐらいに。

——東京に行ってどう思った？

山がなくて落ち着かなかった。ビックリしました。山がないんだなってビックリしました。すごい平地なんですとか。ビルばかりで。なんとなく落ち着かないです。

——山があると？

けっこう落ち着くんですよ。リラックスした感じ。

——江田島湾も撮っているね。

え〜、まあぼくは山のほうがいいですけれど。海は長野とかないので。そういうので、海もあるのは自慢できるの。

——海も自慢？

江田島の名前がつけられている海なので。海の名前に江田島が使われているんですよ。それは誇らしいです。

野球とキャップ投げ

——このグローブはAくんの？

お母さんのお下りのやつ。お母さんにこれ、小3ぐらいにこれちょうだいと言ったくれたので。何気なくですね。何気なくもらって、使っていたという感じです。

——野球は好き？

はい。友達と野球したり、お父さんとキャッチボールしたり。この時間はリラックスして。勉強から離れられるひと時ですね。

——キャップを撮ったのはなぜ？

どうでしょう。何て言ったらいいんでしょうかね(笑)。キャップ投げ(※②)。(キャップ投げを実演してくれる)

——キャップ投げは自分で編み出したの？

いや、京都大学の生徒さんが発明しました。YouTubeです。わっきやいっていう人です。塾のWくんがキャップ持っていて、「それ何？」って聞

いたらキャップ投げって言っていたので。そのワードを検索したら出てきました。

——キャップも集めている？

キャップはまだたくさんありますけれど。全部で20個ぐらいかな。キャップはどんどん増やして、一番投げやすいキャップを編み出して、見つけていくところです。

——どの写真が一番好き？

どうでしょう、非常に難しいです。江田島のシンボルの第1術科学校とネコですね。どちらにしようかな。第1術科学校かな。

——自分らしいと思う写真は？

キャップですね。

——自分をどんな性格だと思う？

え〜どうでしょう。どうしよう。語彙力が足りませんね、たぶん。負けず嫌い。

——今日はあんまり使っていないけれど、普段は広島弁？

だいたい広島弁。

おうちの方から 田舎に安らぎを感じているのは意外でした。旅行に行っても都会に行ったときの方が楽しそうにしていたので。東京に行ったときも、「山がない」ことに驚いていたとは知りませんでした。

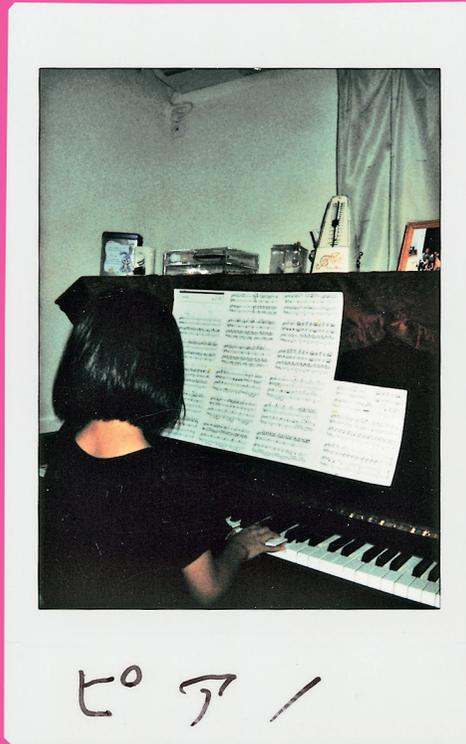
また、特にどの写真と限定できませんが、

大人になったと感じました。親から見て、子供は子供だと決めつけているところがありました。しっかりと考えることができているので、きちんと大人として、そして「一人の人間」として接する必要があると痛感しています。

2

Bさん

小学5年生 / 10歳 / 女子



一番自分らしい写真

自己紹介

家族構成:父、母、本人、妹(小学2年生)
「おじいちゃんおばあちゃんちにもよく行く。歩いて1分くらいのところ。」
ペット:—
居住エリア:大柿町大原
携帯端末:キッズ携帯
「マモリーノ。習い事とかでお母さんに電話して迎えに来てって。すぐ電話できていい。」
通学手段:徒歩

クラブ活動:合唱クラブ
「夏祭りでパプリカ(※①)とか5曲くらい歌った。毎週水曜日やって楽しい。」
塾・習い事:ピアノ、フルート、カヌー
「ピアノの発表会でお母さんと連弾する。米津玄師のLemon。時々(練習を)妹に動画を撮ってもらって。どこが悪かったかなとか(確認しながら合わせている)。」
将来の夢:保育士

友達がいっぱいいて楽しい

——塾には行っている？

行っていない。お母さんとお父さんが(小学校の)先生だから教えてくれる。お父さんは絵とか。お母さんは勉強とか。算数とか国語とか。

——カヌーは何歳から始めたの？

3年生の10月くらい。おじいちゃんがコーチと知り合いで、それで体験に行ってみて、それでやろうかとなって。楽しかった。

——どう楽しい？

う～ん、なんかバランスが悪いけれど。漕いだらどんどん進んでいくのが。練習していたら、けっこう速く進むようになるし、タイムも伸びるし、どんどん新しい船に変わっていった。最初は、太くて落ちにくい船で、だんだん船がラダーっていう方向を変えるやつがついてきて、船もだんだん細くなってきて。

——びっくり返ったりしない？

何回かある。隣の人が速くて、波が来た時に落ちそうになる。けっこう細かく揺れる。

——怖いと思わない？

怖いものもあるけど、救助艇とか出る。いつも出てるかな。一生懸命漕がないとタイムが悪くなる。

——何人くらいで習っている？

5人。1人は中学生。全国大会にも出て、中学生の子は学年別で2位になっ



て、もう1人の小学生の子は全国で2位になった。その子が乗っている船の種類で2位。すごいなって。

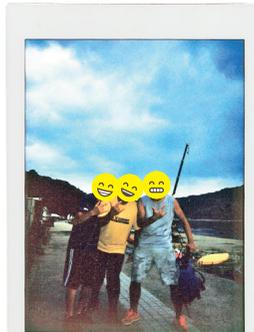
——カヌーの写真も撮ってくれたね。

これ(「カヌー」)はカヌーが並んでいるところが好き。カラフルだし、色がけっこうあって。

——「海とカヌー」はBちゃんの船？

いや、違います。海もきれいで、カヌーもなんかいいから。

——「高校生カヌー部」はなぜ撮ろうと思ったの？



高校生カヌー部

いつも練習、一緒にしているから。なんか面白いから。なんか笑わせてくれる。

——他の人よりこの3人がいい？

いやなんか、普通に面白かったから。

——カヌーに乗っている時の気持ちってどう？

バランスは取りにくいけれど、友達がいっぱいいて楽しい。

ピアノとフルート

——ピアノとフルートも撮ってきてくれたね。

ピアノは小さい頃(年中)からやっていて好きだし。フルートは最近始めて、けっこう音が出るようになってきた。

——ピアノは何がいい？

なんか息とか強く出さなくていいし、

指の運動にもなる。

——フルートはいつ始めたの？

今年の7月から。音楽の前来ていた先生がフルート専門で、フルートを聴かせてくれて、それでやりたいなと思って。

——どんな感じだった？

すごい音色がきれいで。なんかやってみたって言って、お母さんがその先生、知っている人に聞いて、最初、フルート買って、習い始めた。

——学校でやるリコーダーとはやっぱり違う？

リコーダーは音の範囲がちよっとしかない。下のドから、一番高いのガラの高いのが最高で、フルートはもっと高い音が出せる。

——フルートは楽しい？

楽しい。だんだん音がきれいになることが分かってきたり。



フルート

——ピアノとフルート、どっちのほうが好き？

ピアノが好きかな。

——なぜピアノのほうがいい？

フルートは、片付けも出すのも時間がかかる。組み立てが。3個の部分に分かれていて、それをくっつける。やるまでに時間がかかる。

——ピアノは用意がいらないね。

ピアノもけっこう音がでて、曲弾いたりできて。弾けるようになったら速い曲とか弾ける。どんどん楽譜が

難しくなっていくことに。弾く速さとかも変わってくるけど、それが弾けたら嬉しい。

——ピアノとフルートとカヌーは大人になってもやっていると思う？

ピアノとフルートはやっている。

——カヌーは？

カヌーは分かんない。将来の夢が離れている。

——将来の夢は何？

保育士。いとこに(年が)下の子が多いから、その小さい子の面倒を見るのが好き。

——どういうところがいい？

なんかすごいしゃべり方もかわいし、遊びとか、いろいろ楽しいし。

女子だけの話

——学校では何している時間が一番楽しい？

休憩時間。女子の友達と話したり、外で一輪車したり。

——友達とどんな話をするの？

好きな人とか。

——Bちゃんの今好きな子はどんな子？

今はない。クラスは変な人ばかり(笑)

——前はいたの？

前はいた。なんか……

——転校しちゃった？

いや、中学校。

——どういうところが良かった？

うーん。どういうところ……かっこいいっちゃかっこいい。

——どんな感じが教えて。

悪い、けっこう。うーん、どんな感じ……同じ区でもあったし、みんなで登下校しとる時も、おんなじ子だけで一緒に帰ったり。しっかり他学年をまとめてほしいけど、まとめていない。

——家では何をしている時間が一番好き？

みんなでテレビを見る。一番見るのは、「(芸能人が本気で考えた!)ドッキリGP」。

大切なもの



——マクドナルドは江田島の中にあるの？

呉。いところからハッピーセットがこのキャラクター(すみっこぐらし)になっているよって聞いて、それのために行った。

——マクドナルドに行きたいのはどういう時？

これが新しくなった時とか。何種類もゲットしたい時とか。(好きなキャラが)なくなったらいけんけん、はよう。早く。

——すみっこぐらしはどこがいい？

顔とかがかわいくて、それぞれのキャラクターで個性が違う。



——「コスメケース」っていうのは？

これはお母さんがこのハッピーセットを買ってくるついでにこれを買ってきてくれた。

——中に入っているのは？

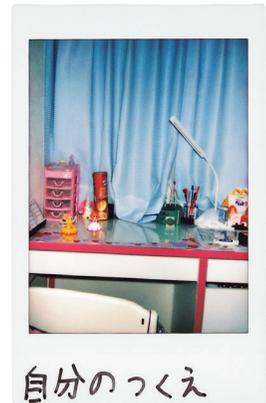
筆箱。あとガチャガチャ。と、あとメモ帳とかかな。

——なぜこれを撮ろうと思ったの？

いろいろ大切なものが入っているから。

——「自分のつくえ」も教えて。

一番左の端っこのピンクのがもらった手紙とか、あとスタンプとか。あと1年生の頃ランドセルについていたお祝いみたいな感じのものとかが入ってあるのと、その隣がチップスターの箱で、これに去年の(カヌーの)大会でもらった賞状を入れている。その前が、マクドナルドのハッピーセットのリカちゃん。右の奥の緑のやつが野外活動で作ったペンスタンド。



——お手紙はよく交換する？

うーん、けっこう出すよりもらうほうが多い。

——どういう人からどんな時にもらうの？

(カヌーと一緒に)MちゃんとかTちゃんとか。また今度遊ぼうねとか、カヌー頑張ってるねとか。

——なぜ机を撮ろうと思ったの？

けっこう前から使っているから。ハートのやつ、机が汚れないようにす

るため、いとこが持っている欲しいなと思っていて、買ってもらったやつで。メダルとか賞状とか入っている。けっこう机に大切なものとか入っている。

——机は勉強の時に使っているの？

いや、宿題はリビング。まあお手紙を書く時とかは。

——なぜお手紙は机なの？

お手紙を書くセットがここにあって、ここで書こうかなと思って。



車がいっぱい入って、いとこの家の車とかも時々くるから停めさせてあげて。あとこれが日陰になるところ。小さいいとこが来た時に遊べるから。

——いとこは何歳？何して遊ぶの？

2歳。土遊びとか。

——別の写真「Uちゃん」もいとこ？

一緒にカヌーやっている子の妹。今、年中かな。

——Uちゃんはどんな子？

元気でかわいい。なんかリーダーみたいな。なんか小さい子が、みんなカヌーしている時、1年生とかそれより下の子が遊んでいて。何かがあった時にまとめている。

——「サンタさんにもらった自転車」はいつもらったの？

これは2年生の時。

——今も乗っている？

でもそんな外は出ない。

——今年は何をお願いしようと考えている？

ハイヒールが欲しい。友達がそういうのを履いていて。友達とおうちで

遊んだりする時に履いてくる。テレビとかでもけっこう履いてる人って(見かける)。

——それはもう決めている？

お母さんがいいって言わないと。前、ディズニーランドに履いて行きたいって言ったら、ダメって言われて。まだたぶん歩きにくいからダメって言われる。

——どの写真が一番好き？

これ『ちやお』(※②)。

——なぜこれが一番？

最近買い始めて。けっこう(付録)ペンとか入っている。漫画も面白いし。



——一番自分らしい写真は？

う〜ん……これ。ピアノ。小さい頃からやってる。

——自分をどんな性格だと思う？

面白い。カヌーやっている友達とかとお笑いかしたりして。けっこうドッキリとか興味がある。

——江田島は好き？

好き。海好き。

クリスマスに欲しいもの

——妹の写真はなぜ撮ったの？

かわいかったから。家の庭で撮って。



——妹とは仲がいい？

ケンカする時もあるけど、仲がいい時もある。

——「大好きな家」はどの辺が好き？

庭が広くて、色も好き。茶色よりちょっと薄い。

——お気に入りのポイントは？

おうちの方から 高校生カヌー部の写真で、面白いから撮ったと言っていたところはBらしいと思いました。人が好きなので、いろんな人と仲良くなれるし、カヌーに行っても常に誰かと笑い合っているの！

ピアノとフルーツとどっちが好きか聞か

れて、ピアノと答えていたのは意外でした。ピアノは6年間やってきているので、少し飽きてきて、新しく始めたフルーツの方が好きかと思っていました。ピアノはすごく上手になってきているので、その成長を自分でも感じられているのかなと思います。

3

Cさん

小学4年生 / 9歳 / 女子



空と木



赤い花



むらさぎの花

自分らしい写真+好きな写真

自己紹介

家族構成: 父、母、姉(中学1年生)、本人
「おばあちゃんが柿浦(江田島市内)にいてよく行く。買い物(の手伝い)とか、お墓参りとか。」

ペット:—

居住エリア: 能美町高田

携帯端末: なし

「持ちたいけど、高校生からって。友達と電話したりできるし、ゲームとかできるし、いろんなこと調べたりできる。」

通学手段: 徒歩

クラブ活動: パソコン

塾・習い事: バスケットボール、ピアノ、習字
「ピアノは4年生の1学期から。みんなやってるし、いろいろな曲を弾けるようになりたかったから。」

最近やりたいこと: 絵の教室に通いたい
「5年生の子が絵の習い事してるから。楽しそう。それに入りたいて言ったけど、(お母さんは)ぜんぜん忘れてる。」

家族の話

——普段どんな遊びをしている？

おにごっこしたり。絵を描いたり。

——漫画とか？

ううん、猫とかよく描く。かわいい。

——家に猫いる？

いや、いないけど、友達が飼っていて。それを見たり、お母さんのスマホを見て描いたり。

——猫以外も描く？

魚とかも描いたりする。

——魚はどこで見ると？

うーん、なんか川で小さい魚見たり。

——お父さんはどんな人？

最近、筋トレしている。

——お父さんのこと好き？

えー、普通。なんか、こちょこちょしてくるし。お腹とか。

——お母さんはどんな人？

面白い人。よく冗談を言ったり。スイカの種を食べたら、お腹から芽が出てくるって。

——お母さんのこと好き？

好き。やさしいし、面白い。お母さんは手が不自由だけど、料理上手だったし、今朝は、玉子焼き美味しかったから、お母さんの分ももらった。

——お手伝いもする？

夜ご飯のときどきと、ご飯の時は毎日。箸を置いたり、ご飯を運んだり、お茶碗に入れるのを手伝ったり。

——お姉ちゃんのこと好き？

あんまり好きじゃない。ご飯の時に、呼びに行ったりする時に、Cに部屋を開けてほしくないとか言う。ドアにも触れちゃダメって。

——お姉ちゃんはなぜドアにも触るなって言うんだろう？

分かんないけど、私が小学1年生の頃からへんから私を嫌いになった感じ。同じ学校に入るのが嫌だって。中学とかだと、お姉ちゃんが卒業する時にちょうど私が中学入るから、それは喜んでた。

走っていると風が来る

——習い事は何をしている？

火曜日がバスケ(※①)で、水曜日がピアノで、木曜日が習字で、金曜日がバスケで、第1と第3(土曜日)がバスケ。ときどき日曜日に試合がある。

——バスケはいつからやっている？

1年生の夏から。最初はお姉ちゃんが入っていたから。

——なぜバスケをやりたいと思ったの？

知らない学校もけっこう入ってくるから。

——知らない学校の子が入ってくるとうどう？

すぐ名前を覚えたりできて、会った時に嬉しい。

——忙しくない？

月曜日は何もない。

——何も無い日は何をしている？

友達の家に行って猫を見たり。Dちゃん(p.17からインタビュー)ち。Dちゃんも4年生からバスケを習い始めたから、バスケをしたり。

——バスケの先輩としてDちゃんはとうどう？

前からバスケをやりたいらしくて、ドリブルもすぐ上手になったし、シュート入れた後にボールを取るのがうまくて、コーチがめっちゃ褒めていた。

——それはとうどう？

なんか始めたばかりなのに、すぐ取れるのはすごい。

——負けないぞ！と思う？

いや、そんなに。

——自分もコーチに褒められたいとか思わない？

思わない。

——学校では何をしている時が一番楽しい？

体育。体を動かすのが好きで、スポーツが好き。

——なぜ体を動かすのが好き？

走るのが好きだけど。走るのが気持ちいいし。風が来ていない時は、走っていると風が来るような感じがする。バスケだったら、足が一番速いけど、学校の中だったら3位くらい。

——家では何をしている時が一番楽しい？

絵を描いたり、ゲームをしている時とか。

空と自然のものを撮るのが好き

——どの写真の話からいこう？

一番最初。「バスケのみんな」。

——最初にこれを撮ろうと思ったのはなぜ？

……。 (黙って考えている)

——「シュートを決める時」の気持ちは？

気持ちいい。なんか、入った時にスपोर्टという。なんか入って嬉しいのと、



バスケのみんな



シュートきめる時

なんか気持ちいい。

——花の写真もたくさんあるね。家の花？

家のやつもあったり、違うところも。(家の庭で撮った写真を選び分ける)

——お母さんがお花好きなの？

う～ん、庭の手入れが好き。

——Cちゃんも手入れを手伝う？

お母さんが言ったらほとんどする。草抜きとか、あとはなんか木とかの形を整えるために切ったりとか。低いところは切れるけれど、高いところはお母さんに。花を植える時はほとんど。

——お母さんの写真もあるね。

お母さんは、面白いから好きだし。なんか草取ってる時も面白いことを言うから。

——たとえばどんなこと？

う～ん、まあ面白いことというか、植物に関することで、何があったとかどうなったとか。庭にある木に実ができるやつがあって、それが赤い実で、赤くなって食べられるようになっていたら食べさせてくれる。

——「青空と木」の写真、素敵だね。

なんか空と、自然のものを撮るのが好き。撮る時に、空と一緒に撮ってきれいだったから。

——「外で食べた朝ごはん」はなぜ撮ったの？

外で朝ご飯を食べるのは気持ちいい。

——どういう時、外で朝ご飯を食べるの？

お母さんが「今日は外(テラス)で食べよう」って言った時。晴れた日で、日曜とかにとときどき。私は行くって言うけれど、お父さんとお姉ちゃんは中で食べる(笑)

——外で食べるのはどんな気分？

風が吹いている時は気持ちいいけれど、前は暑かったから日傘さしながら食べた。

——撮り方も上手だけど、構図とか



考えて撮った？

う～ん、これは光が当たってきれいに見えるのと、あとちょっと空を写したかった。

お洒落とかawaii

——これ(「かわいい家」)は誰の家？

う～ん……誰のおうちかは分からないけれど。なんかお洒落な家とかかわいい家が好きだから。

——どの辺がいいと思った？

白い家が好きで、庭に木とかがいっぱいあるときれいに見える。

——Cちゃんの家はどんな感じ？

植物はいっぱいあるけど。家は白くないけど、外から見たらちょっとかわいい。

——シャボン玉の写真もある。

キラキラしていてきれいだし。光が当たるともときれいになって、虹

色だから。

——どうやって撮ったの？

自分で吹いて、すぐパシャって。

——「雨」はなぜ撮ったの？

雨は気持ちいいです。あと、なんか外に入れ物を置いて溜めるのが面白い。ジョウロとか。ちょっと雨が降るのが多い日に、ジョウロを置いてみたら、めっちゃ溜まっていて。また出してまた入れて、(雨水が)すぐ溜まるから面白い。

——雨はどう気持ちいい？

冷たくて気持ちいい。

——濡れちゃうよね？

う～ん、濡れても別にいい。気持ちいいから。

——このノートとメモ帳はなぜ撮ったの？

すみっこぐらしとリラックマ(※②)が好きだから。

——なぜ好き？



雨

すみっこぐらしはなんかかわいい。なんか、なんか、う～ん、なんかよく分からないけれど。リラックマはかわいい。

——**どうかawaii?**

う～ん、なんか見た時にかわいいって思う。これ(すみっこぐらし)は自由帳で。学校に持って行って。メモ帳はドリルとかで式だけじゃ、まあ暗算で分からなくて、ひっ算書きたい時に使ったり。なんかお姉ちゃんにお菓子を分ける時に、袋に入れて紙にそのことを書いて貼って、ドアの前に置いておく。

なんか自然を感じる

——**江田島は好き?**

好き。自然が多いのが好き。山が多かったり、木も多いし。風が気持ちいい風。

——**風が気持ちいいって?**

おうちの方から 友達がバスケットをすぐでできるようになったり、コーチに褒められていることに対して、何も思わないと、コメントしているところに対して、負けん気を出して踏ん張る気持ち、競争心を持ってほしいと以前は感じていたこともあります。素直に友達の良さを認められるところはC



すみっこぐらしノート

なんか自然を感じる。

——**嫌いなところは?**

想像したことがない。

——**広島や呉と比べて江田島はどうか?**

広島に行くにつれてどんどん建物が多くなっていく。建物が多いのは……別にいいんだけど。(考え込む)

——**広島は好きじゃない?**

お店がいっぱいあるから、江田島が10だとしたら広島は8かな。

——**どの写真が一番好き?**

う～ん……。これ(「赤い花」)かこれ(「青空と木」)。

——**好きなポイントは?**

これ(「青空と木」)はなんか気持ちいい感じがする。風が来ていそうな感じがする。木陰にいるような感じ。

——**「赤い花」は?**

派手な色がひとつだけで、周りが空だから、なんか……。なんか……。う～ん、見た目的に。明るい色が好きだから。



リラックマのメモ帳

ら。

——**Cちゃんらしい写真を選んでと言ったら変わる?**

う～ん……。 (考え込んで) これ(「むらさきの花」)かな。

——**この写真のこと教えて?**

青空が好きだし、紫も好きだし。見た目がきれいだから。

——**自分をどんな性格だと思う?**

う～ん……。明るい。

——**お洒落がくるかと思った。今日の服もバッグもかわいいし。ネイルも爪ごとに変えている。**

う～ん。だいたい服に合わせる。あとお姉ちゃんがデザイナーになりたいって言うから。迷った時はときどき言う。

——**Cちゃんは将来何になりたいとかある?**

今はお花屋さん。花が好きだし、なんか好きなものに囲まれていたらなんかいいかなって。

の良さなのだ親の方が捉えたらよいのだろうと感じました。

日頃も上記のような話があり、「〇〇ちゃんが賞を取ったんだよ。試合で勝ったんだよ」と教えてくれます。純粋に友達を褒め認めることができるまっすぐな子なのだと感じます。

4

Dさん

小学4年生 / 10歳 / 女子



すいかの色

一番自分らしい写真



すいかの花

自己紹介

家族構成：母、兄（中学1年生）、本人、祖父、祖母

ペット：猫

居住エリア：能美町高田

携帯端末：なし

「中1になったら欲しい。他の人も買ってもらえていたら、LINEとかしたい。」

通学手段：スクールバス

クラブ活動：スポーツ

塾・習い事：チャレンジタッチ、バスケットボール、ピアノ、習字

「チャレンジタッチはゲームと勉強が一緒にできる。楽しい。」

得意なこと：泳ぐこと

友達とよくする遊び：おにごっこ、かくれんぼ、だるまさんがころんだ

いろいろな考えを出せるから楽しい

—おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に住んでいるんだね。どんな人が教えて。

やさしい。

—どっちがやさしい？

おばあちゃん。欲しいものを買ってくれる。高いものはおばあちゃん。

—なぜ？

お母さんならダメって言う。

—最近、おばあちゃんに何か買ってもらった？

筆箱。スイカの絵が描いてあるの。

—どこで買うの？

江田島のゆめタウン。習い事の筆箱。

—習い事は何をしている？

習字。あとはバスケットとピアノ。

—習字はいつ始めたの？

2年生。字がきれいになりたい。まだそんなにきれいじゃない。もっときれいな字を書きたい。

—字がきれいだとなんでいいの？

褒められたい。

—誰に？

家族。

—バスケットはいつから？

4年生。プールをやめたから。

—なぜプールをやめたの？

もうやるのがないから。全部できる。平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライ。バタフライが一番好き。速く泳げるか

ら。

—プールをやめて、バスケットをやりたいと思ったのはなぜ？

仲良しの友達がやっているから。友達と一緒に楽しいことをしたいから。

—普通に遊ぶだけじゃダメ？

スポーツをしたほうが楽しい。

—なぜスポーツをしたほうが楽しいのかな？

うーん、足が速くなったり、力がつくから。

—ピアノはいつから？

4年生。同じ友達が一緒にやろうって。Cちゃん(p.13からインタビュー)。

—Cちゃんはどんな子？

面白い子。一緒にいたらいつも笑っちゃう。何もしていないのに笑っちゃう。

—なぜ笑っちゃうんだらう？

うーん、仲良しだから。いつも楽しいことをしているから。

—いつから仲良くなったの？

保育園の頃から。

—学校で一番楽しいのは何をしている時？

図工。

—図工は何が楽しい？

いろいろな考えを出せるから。たとえば理科だったら答えがあるから。

—答えが一つに決まっていないうがいい？

答えがあるより、自分で考えたほうが楽しい。

—家では何をしている時が一番楽しい？

テレビを見ている時。ドラマを見た。

猫がいる生活

—おじいちゃんはどうな人？

猫を飼っていいよって言ってくれた。ナナ。ナナくん。

—猫の写真もたくさん撮ってくれたね。

これ(「ナナとロロのみあいっこ」)は外の猫と中の猫。

—ナナくんは中の猫。ロロは野良猫？

野良猫。

—なんで名前がついているの？

いつも家の外にいるから。私たちの家の下。

—ナナとロロはどんな感じ？

仲良くはしてない。ロロのほうが年上だけど負けてる。ナナのほうが小さいのに強い。

—Dちゃんはこの2匹にどんなふうにしてあげているの？

エサをあげたり、ねこじゃらしで遊んだり。

—「ネコの肉球」はなぜ撮ったの？

柔らかくて気持ちいい。プニプニしてる。

—猫はどう？

かわいい。ふわふわして。



——どっちの猫も好き？

ナナは好きで、ロ口は嫌い。なぜなら、ロ口は気まぐれで、ナナより気まぐれで、エサの時しか出てこない。ときどきしか遊ばない。

——ナナはなぜ好き？

いつもねこじゃらしを出したら遊んでくれたり。すり寄ってきたりする。

お寺での体験

——次はどれにしよう？

これ(「さるすべりのまんかい」)はお寺で満開になっていたから。光源寺。

——光源寺はよく行く？

よく行きます。土曜学校の時。お経を読んだり。あとはやったことがないことを体験するとか。

——たとえば？

自分で竹を切ったり。ノコギリで。

——お寺つながりで、「光源寺の門」と「鐘の音」。なぜ撮ろうと思った？

これ(「光源寺の門」)はなんか雲が乗っているみたいできれい。鐘は鳴らするのが好き。6時の時に鳴らす。

——土曜学校はどう？

楽しい時と楽しくない時がある。

——どんな時が楽しい？

サマースクールが楽しい。お寺に泊まる。

——どんなことするの？

自分でご飯作ったり。その後はみんなでトランプしたりして、その後お

寺で寝るとか。

——なぜ楽しいんだろう？

友達と夜遅くまで話をしたり。

——何人くらい参加するの？

13人が15人ぐらい。1年生から6年生。あと中学生も大学生も高校生もいる。

——夜はどんな話をした？

男子のこと。あの人はいつもうさぎよねとか。あの人はおとなしいよねとか。

——あんまり楽しくないのどういう時？

座禅をしたり。こんな感じで。姿勢が崩れたら叩く。私は叩かれたことはないです。

——土曜学校で面白いことは？

お好み焼きを作ったりする。ロウソクを作ったり。

——ロウソク作りはなぜ楽しいと思った？

いろいろな模様ができる。ロウソクの中に貝殻入れたり。

——「写真たて」も土曜学校？

手作り市。光源寺で、1年に2回やっていて、これを作りました。

——作ってみてどうだった？

飾りとかつけて楽しかった。リボンとかおはじきとかハートとか。これは貝殻がついてる。

——何か作るのってどう？

楽しい。

——どういうところが楽しい？

アイディアを出す。

負けても面白い

——スイカはなぜ撮ったの？

きれいだなって思った。家の庭で。

——庭にスイカがなるの？

なぜかなくなりました。ちょっと小さいけれど。

——なぜ「すいかの色」って書いてくれたの？

この緑と黒が好き。緑が好きだから。きれいだな。

——バスケットボールの写真もたくさんあるね。何が楽しい？

バスケットボールは、ドリブルするのが楽しい。シュートよりもドリブルのほうが。

——なぜ？

シュートは入らない時もある。

——ドリブルは？

難しくないから。

——バスケットの一番面白いところは？

試合をすること。試合をしても50対2とか。負けてる。

——それでも試合が面白いのはなぜだろう？

負けてもなんか、勝ったぞという気持ちはないけれど。ドリブルとかつけて、いいシュートが入れたりして良かったなって。何点でも。

——キャラクターの写真もたくさんあるね。



キャラクター好き。

——特に好きなキャラクターは？

このキャラクター(ジェラトーニの「ぬいぐるみ」「マグカップ」「カチュウシャ」
「チップとデールとドナルドのカバン」)。

——この「ぬいぐるみ」は何？

ジェラトーニとシェリーメイ(※①)のぬいぐるみ。お母さんもディズニーが好きで、お母さんがディズニー携帯とか持っていて。私も見た時にかわいいなと思って。

——どこで買うの？

ディズニーランドで買いました。2年生の時。おばあちゃんとお兄ちゃんとお母さんと一緒に。

——行ってみてどうだった？

楽しかった。

いつも外のものを撮っている

——これを紹介したいなというのがあれば教えてくれる？

ディズニーの本と、ルルとララ(※②)ってシリーズの。ルルとララはいろいろクッキーの作り方とか。ディズニーのほうはいろいろなお話が入ってる。たとえばシンデレラとか、お洒落キャットとかがあって。

——いつ本を読むの？

日曜日、チャレンジ(タッチ)が終わった後に読んだりする。私の部屋で読む。

——これ(「ポッピング」)は？

乗って、ぴよんぴよん飛び跳ねるの



ぬいぐるみ



ポッピング

がある。1年生ぐらいからやり始めて。お寺でやってみて、なんかうまくいかなかったから欲しいなって思っていて。誕生日にいとこからもらった。

——どういうところが楽しい？

お兄ちゃんがポッピングをするのと、私が家の周りを回るので、どっちが一番速いかとか。

——どんな感じで競争が始まるの？

お兄ちゃんにやろうよと言って。「どうせ負けるんだから」って。お兄ちゃんが。でも私が勝ちます。私のほうが速い。

——どの写真が一番好き？

う～ん。(「ネコの肉球」を指して)猫も撮れているし。

——なぜそれが一番好き？

肉球。

——自分らしいと思う写真は？

え～。 (少し考えて「すいかの色」を指す)

——なぜこれを選んだの？

写真を撮る時とか、いつも外のものを撮っている。いつも花とかを撮っている。

——自分はどうな性格だと思う？

ない。

——江田島は好き？

好きです。江田島は、山と海に囲まれて。

——海と山に囲まれていると何がいいんだろう？

山登りもできるし、海では泳ぐ。

——江田島の嫌いなところはある？

ない。

——広島とか呉にも行く？

呉に行く。

——どっちが好き？

江田島のほうが好き。

——即答だね。なぜ？

こっちは田舎っぽいけど、呉は都会だから。ザワザワしてる。

——こっちは？

静かな。

おうちの方から 一昨年くらいから、家のまわりの野良猫に興味をもち可愛がるところから、この夏には猫を飼うまでに発展して、今、我が子の中は、ほぼ猫一色。一方で、花や植物に興味があるとは思っていませんでした。「すいかの色」の写真を自分らしいと言ったことにも驚きです。猫の写真が自

分らしいと言うと思ってました。

写真はどれも、この1、2年での事ばかりで、少し前まで大事にしていたもの(自転車、トランポリン、ミニオンズ、シルバニアファミリーなど)も、もう今はあまり興味がなかったり、興味や好きの入れ替わりが早いと感じました。

5

Eさん

小学5年生 / 10歳 / 男子



一番自分らしい写真

自己紹介

家族構成: 父、母、本人、弟(4歳)

ペット: 犬、猫

「小型犬。たまにお母さんと(犬の散歩に)行きよる。猫の名前はムサシ。」

居住エリア: 大柿町飛渡瀬

携帯端末: なし

通学手段: 路線バス

クラブ活動: 体育

塾・習い事: バスケットボール、英語

得意料理: 好きなミートボールごはん

「お母さんがおらん時に、自分で炊いて、好きなミートボールごはんを作る。」

好きなテレビ番組: おしりたんてい(※①)

「解決したり、そういうところが面白い。」

① おしりたんてい: ポプラ社から出版されているトルロル作の絵本、児童書シリーズ。2018年よりNHK Eテレにてテレビアニメも放映。

ぼくと弟が似ている

——家族のことを教えて。

楽しい。

——誰がいる？

弟とか。お父さん、お母さん、弟。

——どんな弟？

すぐ覚える。「あいうえお」とか言ったら、そういうのを言う。

——もう字も書ける？

今練習して、「い」が書けるぐらい。

——Eくんが教えているの？

うん。風呂で、お風呂の中で書ける鉛筆があって。書いたら水で消せる。

——なぜ弟に字を教えているの？

ぼくみたいにきれいな字が何回も書けるようにしてほしいから。

——Eくんはいつ上手になったの？

ぼくがちっちゃい時に、お母さんが「あ」から「ん」まで書くプリントを毎日出してくれて覚えた。お母さんがぼくに教えてくれたから、今度はぼくが弟に教える感じ。

——家だと何をしている時が一番楽しい？

ゲームとか。マリオカート。キャラクターとか、対決するのが面白い。

——ゲーム以外に何かある？

さっきも言ったように、お風呂の時とか。

——弟を撮ったのはなぜ？

なんか遊べるから。かけっことか、なんかそういう。



——弟のどういうところが好き？

足が速いところとか、だんだんボールがつけるようになったりとか。

——「ぼく」という写真もあるね。

けっこう残ったけん、ぼくを撮った。

——どこが好き？

ぼくと弟が似ている。髪型とか。

——他にもある？

(しばらく考え込む)う～ん。顔？

——カッコいいよね。モテるんじゃない？

う～ん、そうかな。

——自分をどんな性格だと思う？

足が速くて……。う～ん、どういふんだらう。

速くなって嬉しい

——得意なことは？

算数のひっ算とか。掛け算と割り算が、計算するのが得意。

——前から得意？

うん。計算するのが好きだった。1年生で足し算、ひっ算を初めて書いた時、いい感じがした。

——学校の勉強の中で好きなものは何？

算数、体育、図工。作るのとか。

——図工はどこが面白い？

作ったら実験できる楽しさが好きやった。

——授業以外だとどう？

遊べる時間とか。ボールがあって、バスケの練習したりしてる。

——バスケは何が楽しい？

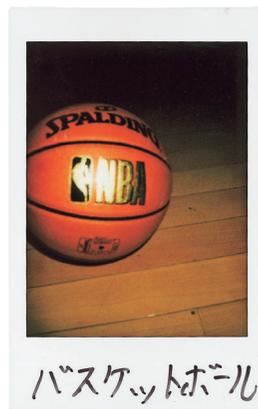
ドリブルつく感じと、シュートする感じが好きやった。

——バスケはいつからやっている？

えっと……。保育園の1年生になってからの、ちょうど前ぐらい。お父さんもバスケ習っているけ。習っていたけ。

——どんなお父さん？

お父さんは教えてくれて、バスケとか。もっと走るのとか上手くなるた



めに教えてもらったりとかして。お父さん足が速いけ、手はこうじゃなくてこうとか。そういう細かいところまで教えてくれる。

——バスケはどう？

楽しい。友達とかいっぱいおって、みんなで習っていくのが楽しい。

——ボールの写真もあるね。

バスケが好きだから。

——バスケは何がいい？

集中力とか。切り替えとかが速くなると聞いたから。

——実際どう？

楽しい。なんか速くなって嬉しい。切り替える時、みんなが遅く見えてしまう。

——他にも何か習っている？

英語。これも保育園ぐらいから。今頃(お父さんの仕事の関係で)中国とか行っって、なんかそういう感じで。外国とか、日本以外に行く。

——英語は面白い？

うん。

船が浮かぶのが面白くて自分でも

——夏休みはどう過ごした？

広島(のおばあちゃんち)に行っって、プールに行ったり友達と遊んで。この海で遊んだりした。牛乳パックをガムテープを使ってくっつける。

——何個ぐらい？

300個ぐらい。(集めるのに)2年ぐらいかかった。

——何を作ったの？

船。前に波があまり来ないように、こういう壁があって、イスとか、そういう感じ。あと、漕ぐそういう感じの(オール)。

——誰が作ろうと言いだしたの？

自分。船が浮かぶのがなんか面白い、自分も何かを使って作ろうと思ったら、牛乳パックを使って作ろうと思った。友達がヒマな時に遊べるように作っておいた。

——家の前の海を見ていて思った？

うん。たまに速い船とか来るけど、面白い。

——牛乳パックを使おうと思ったのはなぜ？

浮かぶのが面白そうだったから。

——なぜ浮かぶと分かったの？

1年生の時。おばあちゃんちで牛乳パックで小さい船を作れたけど、浮かびおったけど、浮かぶというのが分かった。

——その船で遊んだ？

うん。友達と一緒に二人で。オールで漕いで遊んだ。壊れたけど。漕いでいたら、漕ぎ終えた時に水が入って、牛乳パックの。たまに隙間があって、水が入って。で、沈みそうでガムテープも取れそうで、壊れた。

——また作りたい？

また作りたい。(今度作る時は)屋根を



庭の前の海

つけたりする。壊れないようにする。ガムテープをきちんと貼る。

——お父さんお母さんは、船を見て何か言ったりした？

すごいとか、なんかそういうこと言った。

——危ないからやめなさいとか言われなかった？

どう言うんだらう。遠いところまで行ったらいけんとか、そういう感じ。

庭の前の海

——「庭の前の海」という写真がある。家の前が海？それはどう？

めっちゃいい。すぐ泳げる。

——海で泳ぐのって危なくない？

うん。波とか来るけど、そういう時は上がったります。

——釣りの話も聞きたかった。これはどこ？

家の前の海がこんな感じ。そこで海を見ていたら、たまたまイカが落ちて、お父さんが釣ってくれた。

——どうやって捕まえたの？

長い網。これでなんか、罨みたいに置いておいて、釣れた。ヒヤッと捕るんだけど、置いておいて、中に入ろうとして(イカが網の)近くなった瞬間にこうやって。

——墨を出したの？

近づいたら、墨。

——墨袋の写真も撮ったのは？

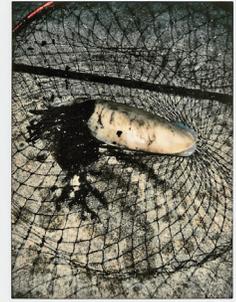
家のキッチンで(イカを)切っている時に、墨袋を見つけた。お母さんがやって、僕もちょっと手伝った。骨をこんな感じで出す。

——また網が登場した。これは何？

なんかまた外でお父さんが。ぼくがこうやって(料理の手伝い)やる時に、またカニとかそういう感じのを捕った。まだ小さいから返したけれど。

——Eくんもお父さんと一緒に釣りをする？

する時もある。



いかのすみ

——釣りの時ってどんな気持ち？

気持ちいい。釣れて面白い感じ。引っ張って、なんかどう言うんだらう。面白いみたい。ワクワクする。

すごいコーナー

——「愛ねこ」は？

ぼくの家のおねこ。小さい頃から、ぼくの生まれる前からぼくの家におった猫。

——「愛」をつけたのは？

ずっと一緒にきたから、友達。呼んだら来てくれる。

——これ(「マイクラとゆーちゅーぶ」)は何？

ぼくがマイクラ(vol.1p.24参照)ってやつをやっている、弟がYouTubeを見ていた。

——EくんもYouTubeを見る？

見る。マイクラのこういうやり方



愛ねこ

もあるとか、そういう感じの。なんか分かりやすい。

——好きなユーチューバーいる？

いる。ヒカキン(※②)。面白いことをやったりとか。マイクラで死にそんなことをしよったりとか。

——「すごいコーナー」は？

ぼくのすごい写真とか、絵のコーナー。キッチンの前ぐらい。

——どんな写真が貼られている？

バスケットでなにかもらえたりとか、自分の似顔絵。そういう感じが多い。

——この名前は誰が考えたの？

ぼく。ぼくのすごいところがいっぱいあるから、すごいコーナーって名前をつけた。

——「クラゲちゃん」は？

自分で作ったお守り。

——いつ作ったの？

2年生ぐらい。折り紙でバサバサみたいになんか。色がついているのをこうやって丸めて。それをどう言うんだろう、袋でくくって。で、なんか紐というかそういうもので、こうやって絞って手みたいにして、その先に金の剣みたいなのをつけた。

——なぜこれはお守りなの？

剣を持っているから守ってくれそうだったから。

——誰を守ってくれる？

家族。

——「きれいな花」も家？

チューリップっていうスクールがあって。学校ではなく広島の人たちが



きれいな花

集まって、知らない友達。似島(にのしま:広島市域最南端の島)にみんなで行って、なんか楽しいことをするといい感じ。その時にこういう花が咲いておった。

いろいろ学べたり
楽しいことがある

——どの写真が一番好き？

好きな写真……。けっこうある。

——ベスト3に絞ったら？

3が、う〜ん……。きれいなこの(「きれいな花」)。で、「さつまいも」。(「バスケット」ボール)。

——花を選んだのはなぜ？

ピンクとか白とか黄色が混ざってきれいだったから。

——「さつまいも」は？

これはぼくのクラスの畑の芋を撮ったサツマイモ。いろいろな形のサツマイモだったけえ、面白かったから。



さつまいも

——自分らしいと思う写真はある？

ぼくらしい……。これ。「マイクラとゆーちゅーぶ」。

——なぜならば？

なぜならば、よく撮ってぼくらしい感じが。

——どこがぼくらしい？

えっとなんか、どう言うんだろう。ゲームが好きだからぼくらしい感じ。

——バスケットや釣りよりも？

うん。よくやっているというかなんか。なんだろう。

——江田島のことをどう思う？

いろいろ学べたり楽しいことがある。カブトガとか、お父さんが採るサツマイモとか、(同じくお父さんの仕事の)車とか学べたり、バスケットとか。

——江田島の嫌いなところはある？

広島とか呉と比べてどう？

う〜ん、あんまりない。江田島が一番好きで。なんか江田島はいろいろな、こういういいことがあるから。

おうちの方から 最初におばあちゃんの家からこれでもかという数の牛乳パックを持ち帰り、それから少しずつ貯めていって、夏に船を作ったのですが、これをやりたい！と意思表示を出してくれるので、親はなるべくそれが出来るように一緒に手伝ってあげないとなと思いました。

いつもバタバタしているので、よく弟の面倒を見てくれていると思いました。今はマイクラで新しい情報を仕入れて、それを作りたい！出来たら、見て！と言ってくれるので後回しにしがちですが、見て、誉めてあげて子供の好奇心を伸ばしていきたいと思いました。

子どもたちの写真と語り、 あの人はどう見る？

Q1. 調査結果をご覧になって、どう感じましたか？

みんな自分の育ったまちが好きで、自分から地域のいいところを見つけていました。都会に憧れる傾向よりも自分の身の回りを愛する気持ちが強まっていると思います。ネットで情報が都会と同じように得られることも影響しているのかもしれませんが、子どもは社会の鏡でもありますので、大人たちに広がっている地元志向の影響もあるように感じました。

Q2. 子どもを取り巻く環境について、感じていることはありますか？

江田島の子のほうが、東京と比べて放課後らしい放課後を過ごしていると感じました。放課後は、課(仕事や学業のわりあて)から放

たれた後の時間です。その時間をどう楽しく過ごすか自分で決め、まずいことをしたら自分で責任をとる。自己決定のデビューが放課後です。放課後の自由な遊びの時間が世の中にはもっと必要だと感じます。

Q3. 子どもがそれぞれの個性を発揮するために、大人は何ができると思いますか？

自分の子育てでも、仕事でも、子どもを一人の人間として扱うことに一番こだわっています。子どもであっても大人であっても自分の人生のハンドルは自分が握っています。過剰に手を出したり、前から上から子どもを引っ張るのではなく、子どもがやりたいことを起点に、斜め後ろから子どもを見守る伴走者のスタンスを心がけています。

平岩 国泰
(ひらいわ・くにやす)

新渡戸文化学園理事長
放課後NPOアフタースクール代表理事

1974年東京都生まれ。長女の誕生をきっかけに、放課後NPOアフタースクールを起業し、20校のアフタースクールを開校。2019年新渡戸文化学園理事長就任。日本のモデルとなる未来の学校づくりに挑む。2013年より文部科学省中央教育審議会委員。2017年より渋谷区教育委員。



子どもたちの写真と語り、 あの人はどう見る？

Q1. 調査結果をご覧になって、どう感じましたか？

空や海や花といった自然物と自分のお気に入りの物やメディア(人工物)の両方を大切に思っていて、その対比が面白いと感じました。牛乳パックで船を作って海に浮かべ、ダメでもまたやってみようという発想は、まさにこれから必要な力だと思います。割り切れなさや危なさも含め、自分の力の及ばないものを知っていることは強いと思います。

Q2. 子どもを取り巻く環境について、感じていることはありますか？

江田島の子たちは、圧倒的な自然に囲まれて、好きなことをとことんやれているという印象を受けました。そこから得られるよ

うな学びは、都市部の子にも必要なものです。学校教育だけでなく地域の大人の役割でもありますが、正解のないことにチャレンジしてそこから体験的に学んでいくことが子どもたちの生きる力を育むと思います。

Q3. 子どもがそれぞれの個性を発揮するために、大人は何ができると思いますか？

子どもに失敗させないという大人が多過ぎると感じます。子ども向けのプログラムでも、スタッフの予行練習を何度もして、絶対に失敗させないよう先回りしたり代わりにやってしまったたりする。それでは子どもの学びになりません。大人の描いたゴールに誘導するのではなく、失敗を経験しながらへこたれない子に育てていくことが必要だと思います。

竹原和泉
(たけはら・いずみ)

NPO法人まちと学校のみらい
代表理事

フランス・米国・日本で3人の子を育て、横浜市都筑区社会教育指導員・東山田中学校コミュニティハウス館長等を歴任。地域と学校をむすぶ「場」を運営するとともにコミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進。現在、横浜市東山田中学校ブロック学校運営協議会会長、中央教育審議会委員、文部科学省CSマイスター。



子どもたちの写真と語り、 あの人はどう見る？

Q1. 調査結果をご覧になって、どう感じましたか？

半径数百メートルの世界を生きていて、その狭さゆえに周囲の人や環境と深く絡み合っていると好意的な印象を受けました。一方で、いろいろなものを撮っている子と、ある程度パターン化されている子がいます。進化論の考え方によると、子どもの変化や差異は周辺環境によるところが大きい。いろいろな観点に触れることが、考え方や見方の多様性につながるように思います。

Q2. 子どもを取り巻く環境について、感じていることはありますか？

目標から逆算して、いつまでに何が必要かブレイクダウンして計画を立て、うまくいったかどうか振り返る。これは競技者もや

ることですし、社会でも良いこととされています。ただし、好きなことを見つけることは計画できません。コントロールしようとすればするほど、寄り道ができなくなり余白もなくなっていくように思います。

Q3. 子どもがそれぞれの個性を発揮するために、大人は何ができると思いますか？

競技者としての人生を振り返ると、人間として根源的に変わらないことを前提した作戦しかうまくいきません。では何が大事かというと、置かれた状況にうまく適応して面白がれることに尽きると思います。人間の進化の歴史もそれを物語っています。大人がまず面白がって生きることで、子どもにもそれが伝わるとい自分も子育てをしています。

為末 大
(ためすえ・だい)

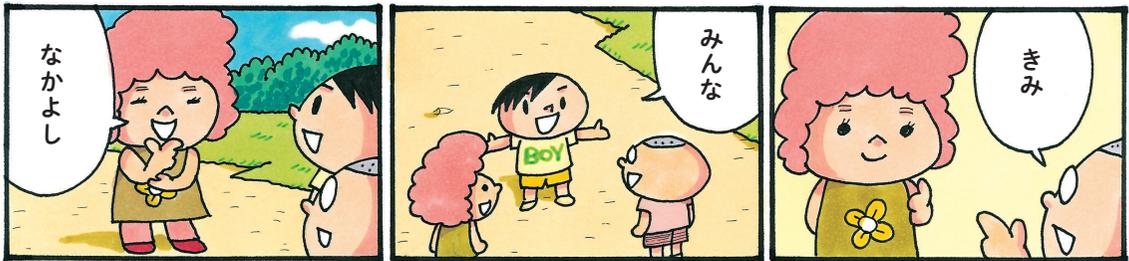
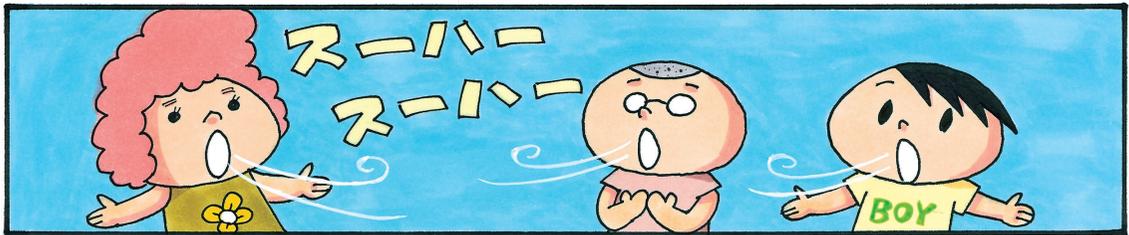
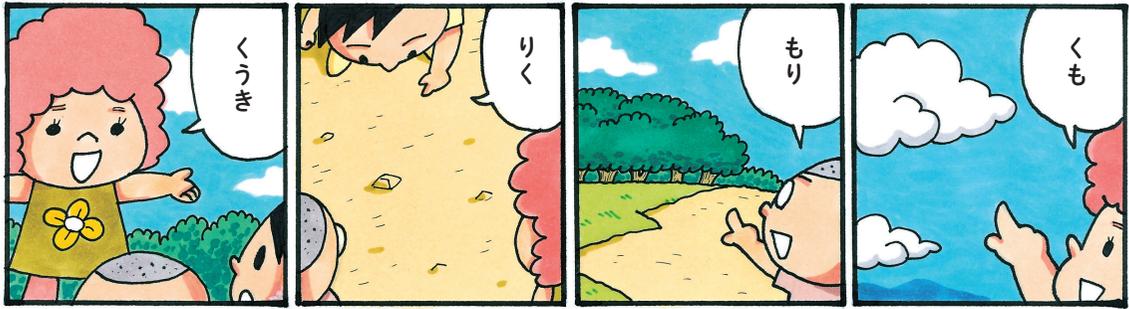
元陸上選手
Deportare Partners 代表

1978年広島県生まれ。スプリント種目の世界大会で日本人として初のメダル獲得者。男子400mハードルの日本記録保持者(2020年2月現在)。現在は、Sports × Technologyに関するプロジェクトをおこなう株式会社Deportare Partnersの代表を務める。『走る哲学』(扶桑社)、『諦める力』(プレジデント社)など著書多数。



子みかるわーるど

第2話「あるもの」
榎本俊二



おわり

調査後記(こども研究所研究員から)

「すごいコーナー(Eさん自身が命名)」(子どものすごいに関する写真や絵が一堂に集められている家の中の場所)がとても印象的でした。子どもはもちろん、家族みんなのパワースポットですね。我が家でも“コーナー化”してみます!(S)

島の良さを都会との比較で言葉にして語ってくれる子どもたち。広島市までフェリーで20分という近距離に住み田舎と都会を同時体験する中で、子どもたちは自分たちの街の魅力をちゃんと客観視しているんだなあ、と感心することが多い調査でした。田舎だけで暮らす子どもたちとは違う感性が育まれていることを感じました。(Y)

あかるい海・山に囲まれて、花や木を空と一緒に撮るときれい、と感じたり、家の前に広がる海に自作の船で乗り出したり、海より山に愛着を持ち、火事になった山を「切ない、かわいそう」と表現したり。自然と向き合う一方で、YouTube、マイクラなど現代っ子らしさも垣間見えて、印象深い調査でした。(F)

瀬戸内の穏やかな海に囲まれた江田島ならではの「写話」だったように思います。自然との距離感の近さ。そこから生まれてくるだろう愛郷心。ここでの体験や学びは、大人になってからの生きる術だけでなく、心の基地にもなっていくのではないのでしょうか。あと、この地を訪れることがあれば島のソウルフード「大豆うどん」を是非お試しください。(W)

写話による、ありのままの子ども

Vol. 2 広島県江田島市編

発行日:2020年2月28日

発行人:寺島二郎

発行:公益財団法人 博報堂教育財団

〒100-0011 東京都千代田区

内幸町二丁目2番3号日比谷国際ビル14階

Tel 03-6206-6266

www.hakuhodofoundation.or.jp

※本誌の内容は、ウェブでも公開しています。

企画・編集:博報堂教育財団 こども研究所

編集・構成:沼上純也(イキマ)

アートディレクション:大西隆介(direction Q)

デザイン:大西隆介+梶元勇季(direction Q)

印刷・製本:田宮印刷株式会社

©公益財団法人 博報堂教育財団 2020 Printed in Japan

本誌掲載の記事・写真の無断転載をお断りします。

[次回予告]

2020年5月 同時発行(予定)

調査地
群馬県前橋市



調査地
岩手県山田町





りのまんかい



山



外で食バ

